

# 夢をかなえる県北の教育



平成31年3月  
福島県教育庁県北教育事務所学校教育課

県北教育事務所業務次長兼学校教育課長 伏見 珠美

この一年間の要請訪問等を実施する中で、各学校・園において、先生方の熱意ある指導に支えられ、子どもたちが自らの夢を心に描きながら、意欲的に課題解決に取り組んでいる姿をたくさん見ることができました。日頃の先生方の取組に深く感謝いたします。

新学習指導要領の全面实施に向けて移行期間に入っている中、県北教育事務所では、平成30年度から3年間の目標を「夢をかなえる県北の教育」とし、目指す子どもの姿を「目標達成のために努力し工夫する子ども」と設定し、指導行政を推進しております。

その2年次となる平成31年度版の「学校教育指導の重点全体構想」では、知・徳・体の3つの柱と、学級・学習集団づくり、幼児教育、特別支援教育、家庭や地域社会、関係機関との連携の関連を表すとともに、教師として大切にしたいこととして、「**省察、自己研鑽、そして創造へ**」を新たに加えました。

私たちがこの言葉に込めたのは、目の前の子どもたちの姿を多面的・多角的・複眼的にとらえ、自らの知識や教育技術をいつ、どのように活用するのかを深く「省察」し、課題を明らかにして常に改善に努める「自己研鑽」、そして、未来を見据え、子どもたちの夢実現のために必要な教育活動を発想豊かに「創造」していこうとする教師の姿を大切にしたいとの思いです。

教師が子どもたちに「確かな学力」を付ける場合は、何と言っても日々の授業です。「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、引き続き「**授業スタンダード**」に基づく日々の授業づくりの充実に努めてください。

「**家庭学習スタンダード**」を活用した家庭学習の工夫ある取組により、子どもたちに「自己マネジメント力」を付けていくことも期待されるところです。特に、学習習慣や生活習慣の確立に向け、保護者と共に学校及び家庭における学習の連続性をもたせる工夫をお願いします。

また、互いの授業を見合い、授業の考え方や工夫などについて共有したり、授業の悩みを相談し合ったりする「**互見授業**」を積極的に行うことで、大きな成果を上げている事例が多く見られます。最も身近な「研修」として、日常的に実施する体制づくりの推進についても重ねてお願いします。

県北教育事務所では、これらのことに取り組む際の参考となる資料として、「平成31年度【県北版】学校教育指導の重点」や、「【参考資料】主体的・対話的で深い学びの実現へ向け 平成31年度版」を作成しました。これらの資料から、授業づくりに関する着想を得て、自分の授業に一層磨きをかける参考としてください。

今年の5月には、「平成」から新しい年号への改元があります。新しい時代の幕開けです。

新しい時代を担っていく子どもたち一人一人が、よりよい社会と幸福な人生の創り手となることを願ってやみません。

このような願いのもと、県北教育事務所の学校教育課一同、先生方と手を携えながら、「夢をかなえる県北の教育」を力強く推進してまいりたいと考えています。

校内授業研究会の指導・助言などに、事務所の指導主事を積極的に要請していただければ幸いです。



【史跡「阿津賀志山防塁」と蓮の花】

## 第6次福島県総合教育計画

基本理念 “ふくしまの和” で奏でる、  
心豊かなたくましい人づくり  
主要施策 頑張る学校応援プラン

## 目標達成のために努力し工夫できる子ども

### 確かな学力

#### 自ら課題を見つけ主体的に解決する子ども

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり
  - ・ 「授業スタンダード」に基づく授業づくり
  - ・ 個に応じたきめ細かな指導の充実
- 主体的な学習を支える基盤づくり
  - ・ 「家庭学習スタンダード」の活用
  - ・ 「学び方」「学習規律／習慣」の確立
  - ・ 子どもの主体性を生かした読書活動の推進
- 組織的な学力向上策の推進
  - ・ 学力向上グランドデザインの改善と推進
  - ・ 学力調査等の結果を受けた、機能的なPDCAサイクルの構築
- 教師の指導力向上のための体制づくり
  - ・ 目指す子どもの姿に基づく校内研修の充実
  - ・ 「互見授業」による教員の学び合いの推進

### 豊かなこころ

#### ひとと関わり心を通わせながら よりよく生活する子ども

- 心に響く道徳教育の推進
  - ・ 指導内容の重点化と指導計画の改善
  - ・ 「特別の教科 道徳」の時間の量的確保、質的転換
  - ・ 保護者や地域と連携した道徳教育の推進
- 多様な体験活動・交流活動の充実
  - ・ 学校や子どもの実態、発達の段階等に応じた体験活動、交流活動の充実
  - ・ 望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育の充実
- 児童生徒理解に基づく生徒指導の充実
  - ・ 不登校の未然防止・早期発見等のための組織的な取組
  - ・ 「いじめ見逃しゼロ」に向けた組織的な取組
  - ・ 教育相談の充実とSC、SSW等との効果的な連携
  - ・ 情報モラルに関する指導の充実

### 健やかな体

#### 進んで運動し 体力の向上と健康づくりに励む子ども

- 進んで運動に取り組む態度の育成
  - ・ 運動の質の維持・向上を図り、運動の楽しさや喜びを実感させる工夫
  - ・ 子ども一人一人の運動量が十分に確保された授業の工夫
- 体力向上のための組織的な取組
  - ・ 子どもが主体的に体力向上に取り組む体力向上推進計画の改善
  - ・ 業間活動や部活動等の体育的活動の充実
- 健康で安全な生活の実践につながる指導の充実
  - ・ 身近な問題を取り入れた保健・安全指導の工夫
  - ・ 望ましい食習慣を育成するための食育の推進
  - ・ 自ら考え行動できる放射線・防災教育の推進

### 学級・学習集団づくり

#### 「認め合い・励まし合い・磨き合い」

目標に向かって協力しながら、粘り強く  
取り組む学級・学習集団

互いのよさや成長を認め合い、違いを  
理解し合える学級・学習集団

互いに切磋琢磨し、向上心をもって  
ともに励む学級・学習集団

### 幼児教育の充実

- 発達の時期にふさわしい指導計画の作成
  - ・ 長期的・短期的に見通しをもった指導計画の作成
  - ・ 各年齢の目指す子どもの姿の設定
  - ・ 子どもの意識や興味の連続性のある活動の設定

- 主体的・対話的で深い学びを実現する保育の展開
  - ・ 多様な体験ができる教材の工夫
  - ・ 試行錯誤や考える過程の重視
  - ・ 人との関わりが深まる活動の充実

- よさや可能性に目を向けた評価の工夫・活用
  - ・ 幼児理解に基づく子どもの実態把握
  - ・ 見取りに基づく情報交換や意見交換
  - ・ 小学校教育への円滑な接続

### 特別支援教育の充実

- 全教職員による校（園）内支援体制の充実
  - ・ 特別支援教育コーディネーターを中心とした実効的な支援体制づくり
  - ・ 校内研修の活性化
  - ・ ユニバーサルデザインの視点を生かした環境設定・指導の工夫
  - ・ 交流及び共同学習の推進

- 地域におけるインクルーシブ教育システムの推進
  - ・ 「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の作成・活用
  - ・ 進学時の引き継ぎ体制の充実
  - ・ 本人、保護者との合意形成に基づく合理的配慮の提供
  - ・ 関係機関との連携、地域支援センター（特別支援学校に設置）の活用

### 家庭や地域社会、関係機関との連携

- ・ 学校と家庭との連携を強化し家庭の教育力向上を図るための、PTA活動の充実
- ・ 地域全体で子どもたちを教え育てるための、社会教育関係事業（地域学校協働活動事業等）を活用した活動の推進
- ・ 子どもの主体的な学びを促すための、関係機関の役割の理解と地域人材、NPO、企業、公民館、公共図書館等の施設を活用した活動の推進
- ・ 学校課題の解決を図るための、関係機関との連携を促すコーディネート力の向上

# 平成31年度 県北教育事務所学校教育課指導の重点事項

平成30年度の学校訪問を振り返り、平成31年度は、下記を県北教育事務所としての指導の重点事項とします。各学校の指導体制づくり、各先生方の指導方法等を振り返り、改善するための視点にさせていただきたいと思います。そして、「目標達成のために努力し工夫できる子ども」の育成に向け、共に歩みましょう。

## 確かな学力

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり
  - 「授業スタンダード」に基づく授業づくりの5つのポイント
    - ① 単元をつくる・授業をつくる
    - ② 教材との出会い・学習課題の把握
    - ③ 追究・解決<計画・方向付け・見通し>  
<個での追究・解決>
    - ④ 追究・解決<ペアやグループ・学級全体での話し合い>
    - ⑤ まとめ・振り返り 新たな学び
- 主体的な学習を支える基盤づくり
  - 「家庭学習スタンダード」に基づく自己マネジメント力の育成
    - ・家庭学習R-PDCAサイクルの構築
    - ・授業と家庭学習との往還
    - ・定期的な振り返りの指導
- 組織的な学力向上策の推進
  - 全校体制によるPDCAサイクルの構築
- 教師の指導力向上のための体制づくり
  - 「互見授業」による教師同士の学び合い

- ◎ 追究・解決  
<ペア・グループ・学級全体での話し合い>
  - 目的を明確にした話し合う場面の設定
  - 子どもの考えをつなぎ、広め、深めるコーディネート
  - 子どもの思いに共感した適切な支援
  - 考えを共有、比較・検討するための思考の可視化

- ◎ まとめ・振り返り 新たな学び
  - 学習課題との整合性のあるまとめ（本時に身に付けさせたいこと）
  - ねらいに合った適用問題や学んだことを再生する場の設定
  - 自分の学びを自覚する日記や感想をまとめる機会の設定
  - 授業と家庭学習との関連を図った学びの連続性の重視
  - 「まとめの時間」の十分な確保（適切な時間配分）

## 学級・学習集団づくり

「認め合い・励まし合い・磨き合い」

## 豊かなこころ

- 心に響く道徳教育の推進
  - 「特別の教科 道徳」の時間的量的確保、質的転換
    - ・子どもの心に響く多様な指導方法の工夫
    - 「登場人物への自我関与が中心の学習」「問題解決的な学習」「道徳的行為に関する体験的な学習」等
    - ・子どもの成長を受け止めて認め、励ます評価の共通実践
- 児童生徒理解に基づく生徒指導の充実
  - 不登校の未然防止・早期対応等のための組織的な取組
    - ・長期的・短期的な視点をもったチームでの対応
  - 「いじめ見逃しゼロ」に向けた組織的な取組
    - ・子どもの立場に立ち、法に基づいた正確ないじめ認知
  - 情報モラルに関する指導の充実

## 健やかな体

- 進んで運動に取り組む態度の育成
  - 運動の質の維持・向上を図り運動の楽しさや喜びを実感させる工夫
    - ・身に付けた知識と技能を関連付けた運動実践
    - ・話し合いなどを通じた思考力・判断力・表現力等の育成とそれらに基づいた運動実践
  - 子ども一人一人の運動量が十分に確保された授業の工夫
- 健康で安全な生活の実践につながる指導の充実
  - 望ましい食習慣を育成するための食育の推進
    - ・食育推進コーディネーターを中心とした家庭や地域との連携
    - ・学校給食を活用した食に関する指導の充実
    - ・規則正しい食事、バランスのとれた食事、過不足のない食事の指導

## 幼児教育の充実

- 発達の時期にふさわしい指導計画の作成
  - 各年齢における目指す子どもの姿の設定
- 主体的・対話的で深い学びを実現する保育の展開
  - 試行錯誤したり考えたりする過程の重視
- よさや可能性に目を向けた評価の工夫・活用
  - 見取りに基づく情報交換や意見交換

## 特別支援教育の充実

- 全教職員による校（園）内支援体制の充実
  - 特別支援コーディネーターを中心とした実効的な支援体制づくり
  - ユニバーサルデザインの視点を生かした環境設定・指導の工夫
- 地域におけるインクルーシブ教育システムの推進
  - 「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の作成・活用
  - 特別な支援を必要とする子どもの進学時の適切な引継ぎ